

医学部・看護学科カリキュラム・アセスメント・チェックリスト

作成 Ver.1

医学部・看護学科のDP									
DP1(知識・理解)・医療人としての専門分野の学問内容について知識を修得する。 ・人間性や倫理観を裏付ける広い教養を身につける。									
DP2(思考・判断)・対象となる人の身体的・心理的・社会的な健康状態を科学的に評価し、情報の総合と適格な判断を行い、必要な行動を示すことができる。									
DP3(関心・意欲)・科学の進歩および社会の医療ニーズの変化に対応して、生涯を通して自らを高めることができる。									
DP4(態度)・患者および住民の健康の維持・増進と健康障がいからの回復に寄与するために、医療人としての責任をもった行動をとることができる。									
DP5(技能・表現)・基本的な医療行為を患者にも自分にも安全に実施することができる。									
DP5(技能・表現)・患者・家族や保健・医療・福祉チームのメンバーと良好なコミュニケーションをとり、チームの一員としての役割を果たすことができる。									

番号	名称	実施時期	実施頻度	対象	質問項目(対応DP含む)	手法	評価者	実施責任者	結果の活用方法
1	卒業時アンケート	1～3月	毎年	4回生	・学部・学科カリキュラム満足度 ・就職支援満足度 ・学生支援満足度 ・施設・設備の満足度 ・看護実践能力修得に関する自己評価(DP1-3)	質問紙	学生	教育コーディネーター	教育Cが、結果を5月の専攻会議に報告する。その後のカリキュラム改革の参考とする。改善できるものはすぐに対応する。
2	卒業生に対するアンケート	1～3月	2年に1回	卒業生	・卒業生の看護実践能力の評価(DP1-5) ・大学教育に期待すること	質問紙	卒業生	自己点検・評価委員会委員長	自己点検・評価委員長が7月の専攻会議で報告する。
3	看護の統合と実践統合実習	5月～12月	毎年	4回生	・知識・理解力(DP1) ・思考・判断力(DP2) ・態度・技能力・表現力(DP4-5)	学内演習・実習	実習担当教員	科目担当教員	実習打ち合わせ会で報告
4	学生によるカリキュラム評価	2月	毎年	各学年学生の代表者	・学部・学科カリキュラム満足度 ・学生支援 ・施設・設備について	教務委員会の企画によるグループヒアリング	学生	教務委員長	教務委員長が、結果を3月の専攻会議に報告する。